



5 ふれあい「サロン」

サロン運営団体 フォーリーブス会



5 水戸市

開催日及び開催頻度	週5回(月・水:編物教室,火・木・土:健康麻雀クラブ) 9:30~15:30
開催拠点	団由利
代表者氏名	中野 満利子
1回の参加人数	3~4名
参加費 (1人4回まで)	1,000円(1ヶ月)
広報方法	<ul style="list-style-type: none"> ●チラシ(毎月) ●広報誌(ナルク水戸:毎月) ●広報誌(水戸市:年3回)



開催地域の様子

●代表の中野氏が半世紀以上居住し、市民センター、いきいきセンターなどで出あった方たちに参加して頂き健康麻雀と縫物教室は7年以上継続できました。一個人の住居の1Fを使用し、設備もある物を工夫してやってきました。今後も学区の友人を通じてまずは遊び仕事で認知症予防の活動を広げて行きたいです。



サロンに取り組む動機・サロンの将来像

●将来は身近なサロンを目ざし、車や自転車に乗れなくなっても来て頂ける方法を考えながら、軽度の認知症の方もご家族の送迎のみで一日楽しく笑顔になって帰って頂ける。家族の方の負担の軽減になれば理想に思います。



サロン運営上の協力者



- 水戸市高齢福祉課地域支援センター
- 町内会長
- 民生委員

連携先・協働先



●平成30年7月5日、中央支援、水戸市高齢福祉課地域支援センター、町内会長さん、民生委員さん、会員(staff)と軽度の認知症の方とのサロンをあらためて発会式を行ない、今後の魅になりたいと発足を誓いました。残念なことにまだ一緒に活動できていません。



コロナ禍でのサロン活動について



●10月からいきいきセンターはじめ、各教室も再開していますが、時間も、人数も、限定され、参加者も少ないです。当会のサロン活動も広がらなかったが、腰だけの状態です。
代表や講師からして、お家時間の過し方で満足してしまい、出不精にも。それぞれ高齢ゆえ、足腰が弱って体力が落ち、痛みが出たり。健康診断での数値が上がり、再診で病名が見つかり通院している状態です。

運営費の確保方法



- 講師謝礼:会費(参加費)
- エアコン電気代:社会福祉協議会支援(助成)金
※令和元年は8月に特別光熱費1人1,500円(年1回)を徴収させていただきました。
- 賛助会員寄付金

サロンのウリ



- 場所が一人の家なので、予約する必要がない。
- 認知症予防が「ウリ」なので毎週開催している。
- それぞれの指導者が50年以上もの経験者(staff)なので、高度な勉強(技術)も教えて頂ける。
- 実質会員10名なのでまとまりが良い(賛助会員10名)。



◆助成金の活用によりパワーアップした活動

- ◆サロン活動で使える豆知識
- ◆サロン活動の醍醐味

など、これからサロン活動を予定している方へのメッセージ



- 助成金では、人気の健康麻雀用の組立式卓を購入しましたが、出番を前にコロナが流行ってきたため、未だ活躍していません。
早くみんなで、活動できる日を楽しみにしています。